

学習指導要領		北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>A 話すこと・聞くこと</p>	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>目的や場に応じて、わかりやすく適切な言葉で話したりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容に関するスピーチで、何のために誰に向かって話すのかを考え、適切な大きさで言葉を選んで話すことができる。</li> </ul> <p>自己評価や相互評価を通して、自分の話し方や言葉遣いを見直し、自分とは異なるものの見方、感じ方、考え方に気づくことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手や場に応じた語句の使い方について、自己や他者の良い点、直すべき点に気づくことができる。</li> </ul>

学習指導要領		北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>B 書くこと</p>	<p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p>	<p>誰に向かって何のために書くのか考え、題材や文章の形態にふさわしい文体や語句を用いて書くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・与えられた題材に即して、自分が考えていることを的確に表現できる。</li> </ul> <p>説明や描写の違いなどを知り、相手や目的を意識した表現の仕方を書くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事実や事柄を具体的に説明できる。</li> <li>・手順や理由などを順序だてて説明することができる。</li> </ul>

学習指導要領		北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>C 読 む こ と</p>	<p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p> <p>ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。</p> <p>イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。</p>	<p><b>【現代文】</b> 文章の形態（小説・評論・随想）における表現の特色を意識しながら読むことができる。 ・小説の表現を音読して味わうことができる。</p> <p><b>【古典】</b> 〈古文〉 比較的平易な文章について、文章の形態の違いを知り、表現技法や語句の使い方に注意して読むことができる。 ・歴史的仮名遣いに注意して音読することができる。 ・現代と意味の違う古語に気を付けて読むことができる。 ・物語、随筆などのジャンルの違いを意識して、それぞれの作品を読むことができる。</p> <p>〈漢文〉 ・漢文の基本的なきまり（訓点・再読文字・置き字）に従って音読することができる。 ・漢詩のなきまりを理解する。</p> <p><b>【現代文】</b> 文脈を捉え、筆者の考えを読み取ることができる。 ・文章中のキーワードを指摘することができる。 ・文章中の指示語や接続詞を意識して読むことができる。</p> <p><b>【古典】</b> 比較的平易な文章を傍訳などの助けを得ながら、読み取ることができる。 〈古文〉 ・古文と現代文の違いを意識しながら、文章を読み取ることができる。 〈漢文〉 ・訓点や助字、置き字（而・於）に注意して、文章</p>

学習指導要領	北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。</p>	<p>を読み取ることができる。</p> <p><b>【現代文】</b> 登場人物を押さえ、行動や性格、心情の変化を捉えることができる。 小説などで、 ・各場面で登場人物の言動や心情などを読み取ることができる。</p> <p>・比喻表現から状況や心情を捉えることができる。</p> <p><b>【古典】</b> 比較的平易な文章の場面や人物を押さえ、誰がどうしたという流れを読み取ることができる。</p> <p>〈古文〉 ・人物（誰が）、場面（いつ、どこで）、出来事（何を、どうした）を読み取ることができる。 ・心情を理解することができる。</p> <p>〈漢文〉 説話文を読んで、 ・人物（誰が）、場面（いつ、どこで）、出来事（何を、どうした）を読み取ることができる。 漢詩を読んで、 ・詩に読まれた心情を読み取り、人生について考えを深める。</p> <p>様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこから得た情報を評価し、自分の考えをもつことができる。 ・読んだ本や文章から、必要な情報を読み取り利用することができる。 ・読んだ文章を評価することを通して、自分とは異なるものの見方、感じ方、考え方に気付くことができる。</p>

学習指導要領	北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。</p> <p>オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。</p>	<p>日本の伝統的な言語文化について基本的な事柄を知り、また外国の文化の影響に気付くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な古典知識（月の異名、十二支など）を知る。</li> <li>・中国の文字や書物の影響のうち基本的なもの（故事成語など）を知る。</li> </ul> <p>基本的な文語のきまり、訓読のきまりを理解し、文章の音読や読解を行うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的仮名遣いを理解する。</li> <li>・訓点や基本的な再読文字（未・将など）、置き字（於・而など）、句法（否定・使役など）について理解し、訓読したり書き下し文に改めたりすることができる。</li> </ul> <p><b>【現代文】</b></p> <p>語句、語彙の構造的な仕組みとしての成り立ちについて基本的な事柄を知り、また、他の言語との比較から明らかになる表現の特色や、社会における言語の役割について基本的な事柄に気付き、活用することができる。</p>

学習指導要領		北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>伝 統 的 な 言 語 文 化 と 国 語 の 特 質 に 関 す る 事 項</p>	<p>ア 伝統的な言語文化に関する事項                      (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> <p>(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項                      (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p>	<p>《具体的な設定例》                      ・熟語の構成における主述関係や修飾、被修飾の関係などを理解する。</p> <p>【古典】                      言葉の歴史的な成り立ちと変遷、語彙の歴史的な経緯について基本的な事柄を知る。                      《具体的な設定例》                      ・歴史的仮名遣いを理解して古文を正しく読むことができる。                      ・基本的な古今異義語（うつくし・をかしなど）の意味の違いを知る。</p> <p>【現代文】                      文の成分や文章の構成、語句の意味、用法及び表記の仕方などについて基本的な事柄を知り、活用することができる。                      《具体的な設定例》                      ・比較的平易な文章について、語句の意味・用法を理解する。</p>

学習指導要領	北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>(イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。</p>	<p>常用漢字の大体を読み、学年別漢字配当表（中学校3年間で学習する漢字）1013字を書くことができ、文章の中で使うことができる。</p>

学習指導要領	北豊島工業高校 学カスタンダード
<p>ウ 漢字に関する事項 (ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>	